

令和4年度 一般・特別会計決算

決 算 特 別 委 員 会 資 料

(令和5年10月10日)

保 健 医 療 部

(目 次)

1	令和4年度	歳入・歳出決算総括表	
	(1)	一般会計	
		① 歳入	3
		② 歳出	5
	(2)	特別会計	
		茨城県立医療大学附属病院特別会計	7
		茨城県国民健康保険特別会計	7
2	令和4年度	歳入・歳出決算課室別一覧	
	(1)	保健政策課 (一般会計)	8
	(1)	保健政策課 (県立医療大学附属病院特別会計)	10
	(1)	保健政策課 (国民健康保険特別会計)	12
	(2)	健康推進課	14
	(3)	感染症対策課	16
	(4)	生活衛生課	18
	(5)	医療政策課	20
	(6)	医療人材課	22
	(7)	薬務課	24

1 令和4年度歳入・歳出決算総括表

(1) 一般会計

① 歳入

(単位：千円)

科 目 (款 項)	当初予算額	補正予算額	繰越事業費 繰越財源充当額	予算現額	調 定 額	収入済額	予算現額 との増減額	不納欠損額	収入未済額	前年度決算額	対前年度比 増 減 額
(合 計)	93,374,168	6,948,414	324,779	100,647,361	95,593,787	95,580,843	△ 5,066,518	0	12,944	91,233,927	4,346,916
7 分担金及び負担金	191,042	10,012	0	201,054	201,264	201,264	210	0	0	248,784	△ 47,520
2 負担金	191,042	10,012	0	201,054	201,264	201,264	210	0	0	248,784	△ 47,520
8 使用料及び手数料	1,324,717	△ 95,646	0	1,229,071	1,252,269	1,252,001	22,930	0	268	1,239,907	12,094
1 使用料	560,644	△ 40,000	0	520,644	523,998	523,730	3,086	0	268	503,233	20,497
2 手数料	20,161	11,306	0	31,467	35,016	35,016	3,549	0	0	32,439	2,577
3 証紙収入	743,912	△ 66,952	0	676,960	693,255	693,255	16,295	0	0	704,235	△ 10,980
9 国庫支出金	87,839,457	6,050,198	100,284	93,989,939	89,139,536	89,139,536	△ 4,850,403	0	0	84,853,421	4,286,115
1 国庫負担金	8,186,663	2,291,312	0	10,477,975	9,867,934	9,867,934	△ 610,041	0	0	9,073,272	794,662
2 国庫補助金	79,378,997	3,793,787	100,284	83,273,068	79,040,615	79,040,615	△ 4,232,453	0	0	75,544,822	3,495,793
3 委託金	273,797	△ 34,901	0	238,896	230,987	230,987	△ 7,909	0	0	235,327	△ 4,340
10 財産収入	75,126	△ 15,587	0	59,539	59,636	59,636	97	0	0	63,141	△ 3,505
1 財産運用収入	75,070	△ 15,603	0	59,467	59,501	59,501	34	0	0	63,121	△ 3,620
2 財産売却収入	56	16	0	72	135	135	63	0	0	20	115
11 寄附金	6,000	7,320	0	13,320	14,785	14,785	1,465	0	0	36,163	△ 21,378
1 寄附金	6,000	7,320	0	13,320	14,785	14,785	1,465	0	0	36,163	△ 21,378
12 繰入金	3,185,962	△ 860,930	15,595	2,340,627	2,155,110	2,155,110	△ 185,517	0	0	2,008,063	147,047
2 基金繰入金	3,185,962	△ 860,930	15,595	2,340,627	2,155,110	2,155,110	△ 185,517	0	0	2,008,063	147,047
14 諸収入	462,564	1,907,747	0	2,370,311	2,406,987	2,394,311	24,000	0	12,676	2,680,148	△ 285,837
1 延滞金、加算金及び過料	0	0	0	0	1	1	1	0	0	4	△ 3
4 貸付金元利収入	17,418	36,810	0	54,228	76,694	64,324	10,096	0	12,370	50,374	13,950
5 受託事業収入	429,396	900,317	0	1,329,713	1,326,122	1,326,122	△ 3,591	0	0	1,772,916	△ 446,794
8 雑入	15,750	970,620	0	986,370	1,004,170	1,003,864	17,494	0	306	856,854	147,010
15 県債	289,300	△ 54,700	208,900	443,500	364,200	364,200	△ 79,300	0	0	104,300	259,900
1 県債	289,300	△ 54,700	208,900	443,500	364,200	364,200	△ 79,300	0	0	104,300	259,900

※支出済額174,743,072千円と収入済額95,580,843千円の差79,162,229千円には、1款（県税）～6款（交通安全対策特別交付金）等に含まれる一般財源が充当されており、総務部に計上されています。

付 記	付 記
<p>・収入超過の主なもの</p> <p>8 款 3 項 2 目 保健福祉手数料 (証紙収入) (節) 食品衛生 13,381 千円</p> <p>9 款 2 項 4 目 保健福祉費国庫補助金 (節) 原子力安全対策費 34,753 千円</p> <p>1 4 款 4 項 1 目 貸付金元金収入 (節) 医師修学資金貸付金 6,575 千円</p> <p>1 4 款 8 項 5 目 雑入 (節) 雑入 17,429 千円</p>	<p>・収入不足の主なもの</p> <p>9 款 1 項 1 目 保健福祉費国庫負担金 (節) 疾病予防費 602,888 千円 (節) 結核患者医療療養費 7,125 千円</p> <p>9 款 2 項 4 目 保健福祉費国庫補助金 (節) 新型コロナウイルス地方創生臨時交付金 2,166,744 千円 (節) 新型コロナウイルス緊急包括支援交付金 2,102,246 千円</p> <p>9 款 3 項 4 目 保健福祉費委託金 (節) ヒ素汚染健康被害対策費 9,873 千円</p> <p>1 2 款 2 項 1 3 目 地域医療介護総合確保基金繰入金 (節) 地域医療介護総合確保基金繰入金 182,808 千円</p> <p>1 5 款 1 項 4 目 保健福祉債 (節) 一般単独事業債 79,300 千円</p> <p>・収入未済額の主なもの</p> <p>1 4 款 4 項 1 目 貸付金元金収入 (節) 看護師等修学資金貸付金 11,373 千円</p>

② 歳出

(単位：千円)

科目 (款項)	当初予算額	補正予算額	繰越事業費 繰越額	予備費支出 及び流用増減	予算現額	支出済額	翌年度への 繰越額	不用額	前年度決算額	対前年度比 増減額
(合計)	177,273,941	14,721,131	458,146	207	192,453,425	174,743,072	4,563,890	13,146,463	173,808,554	934,518
うち人件費	5,439,094	160,994	0	5,216	5,605,304	5,570,841	787	33,676	5,680,244	△ 109,403
5 保健福祉費	177,273,941	14,721,131	458,146	207	192,453,425	174,743,072	4,563,890	13,146,463	173,808,554	934,518
1 厚生総務費	67,999,359	4,509,323	0	0	72,508,682	72,451,809	0	56,873	69,977,923	2,473,886
5 保健所費	2,019,441	92,426	77,951	0	2,189,818	2,110,495	57,745	21,578	2,155,318	△ 44,823
6 医薬費	11,512,073	71,606	277,771	207	11,861,657	10,085,141	1,325,578	450,938	10,742,735	△ 657,594
7 環境衛生費	1,246,937	△ 30,349	3,830	0	1,220,418	1,173,209	25,784	21,425	1,193,878	△ 20,669
8 公衆衛生費	94,496,131	10,078,125	98,594	0	104,672,850	88,922,418	3,154,783	12,595,649	89,738,700	△ 816,282

※うち人件費は、職員給与費及び各事業の会計年度任用職員報酬等の合計。

付 記			付 記		
・不用額	合計	13,146,463 千円	・翌年度への繰越額	合計	4,563,890 千円
・不用額の主なもの			・翌年度への繰越額の主なもの		
5 款 1 項 厚生総務費			5 款 5 項 保健所費		
（2 目）社会福祉対策費		10,282 千円	（1 目）保健所管理費		57,745 千円
（6 目）国民健康保険指導費		41,498 千円			
5 款 5 項 保健所費			5 款 6 項 医薬費		
（1 目）保健所管理費		21,578 千円	（1 目）医事費		1,243,000 千円
			（5 目）医療整備対策費		82,578 千円
5 款 6 項 医薬費			5 款 7 項 環境衛生費		
（1 目）医事費		61,926 千円	（3 目）食品衛生指導費		25,784 千円
（3 目）薬事費		13,499 千円			
（5 目）医療整備対策費		142,981 千円	5 款 8 項 公衆衛生費		
（6 目）大学費		59,517 千円	（3 目）予防費		3,154,783 千円
（7 目）人材育成費		169,468 千円			
5 款 7 項 環境衛生費					
（3 目）食品衛生指導費		17,502 千円			
5 款 8 項 公衆衛生費					
（2 目）結核対策費		15,203 千円			
（3 目）予防費		12,400,055 千円			
（4 目）健康増進費		63,757 千円			
（5 目）県立病院費		100,349 千円			
（7 目）衛生研究所費		10,553 千円			

(2) 特別会計

[茨城県立医療大学付属病院特別会計]

① 歳入

(単位：千円)

	当初予算額	補正予算額	繰越事業費 繰越財源充当額	予 算 現 額	調 定 額	収 入 済 額	予算現額との 増 減 額	前年度決算額	対前年度比 増 減 額
(合 計)	3,195,947	△ 104,521	19,085	3,110,511	3,145,892	3,141,037	30,526	2,995,598	145,439

② 歳出

(単位：千円)

	当初予算額	補正予算額	繰越事業費 繰越額	予備費支出 及び流用増減	予 算 現 額	支 出 済 額	翌年度への 繰 越 額	不 用 額	前年度決算額	対前年度比 増 減 額
(合 計)	3,195,947	△ 104,521	19,085	0	3,110,511	3,071,228	0	39,283	2,962,996	108,232

[茨城県国民健康保険特別会計]

① 歳入

(単位：千円)

	当初予算額	補正予算額	繰越事業費 繰越財源充当額	予 算 現 額	調 定 額	収 入 済 額	予算現額との 増 減 額	前年度決算額	対前年度比 増 減 額
(合 計)	236,694,712	19,238,252	0	255,932,964	250,840,279	250,840,279	△ 5,092,685	261,283,637	△ 10,443,358

② 歳出

(単位：千円)

	当初予算額	補正予算額	繰越事業費 繰越額	予備費支出 及び流用増減	予 算 現 額	支 出 済 額	翌年度への 繰 越 額	不 用 額	前年度決算額	対前年度比 増 減 額
(合 計)	236,694,712	19,238,252	0	0	255,932,964	246,538,112	0	9,394,852	253,867,077	△ 7,328,965

2 令和4年度 歳入・歳出決算課室別一覧

(1) - 1 [保健政策課] (一般会計)

① 歳出

(単位：千円)

区分	当初予算額	補正予算額	繰越事業費繰越額	予備費支出及び流用増減	予算現額	支出済額	翌年度への繰越額	不用額	前年度決算額	対前年度比増減額	付記
(課計)	69,484,364	5,048,135	204,360	0	74,736,859	73,243,083	1,300,745	193,031	71,984,354	1,258,729	
うち人件費	3,401,813	101,227	0	4,909	3,507,949	3,486,099	787	21,063	3,580,311	△ 94,212	現員581名

※うち人件費は、職員給与費及び各事業の会計年度任用職員報酬等の合計。現員は、R5.3.31時点。

② 歳出不用(100万円以上)または翌年度繰越額を生じたもの

(単位：千円)

目	当初予算額	補正予算額	繰越事業費繰越額	予備費支出及び流用増減	予算現額	支出済額	翌年度への繰越額	不用額	理由
厚生総務費	311,311	6,306	0	0	317,617	313,217	0	4,400	○医務総務費 4,386 (課内運営費の確定による需用費の残等) ○衛生統計調査費 13 (事業費の確定による委託料の残等)
国民健康保険指導費	22,915,814	553,844	0	0	23,469,658	23,428,160	0	41,498	○国民健康保険指導費 270 (国保指導監査専門医等の人件費確定による報酬等の残) ○国民健康保険振興指導費 41,228 (国民健康保険特別会計への繰出金確定による繰出金等の残)
保健所管理費	2,019,441	92,426	77,951	0	2,189,818	2,110,495	57,745	21,578	○保健所運営費 15,020 (保健所運営費の確定による需用費の残等) ○保健所施設整備費 1,347 (事業費の確定による工事請負費の残等) ○保健所施設整備費(繰越) 5,211 (事業費の確定による工事請負費の残等) [繰越額] ○保健所施設整備費 保健所施設整備費 57,745 (明許繰越：関係機関との調整遅延による工事遅延による)
医事費	118,257	1,481,342	0	0	1,599,599	301,807	1,243,000	54,792	○医事費 54,792 (事業費の確定による需用費、補助金の残等) [繰越額] ○医事費 医療救護対策費 1,243,000 (明許繰越：令和4年度1月補正予算に基づく事業による)
大学費	3,520,539	151,473	126,409	0	3,798,421	3,738,904	0	59,517	○大学費 54,419 (施設の維持管理に係る需用費、委託料の残等) ○大学費(繰越) 5,098 (施設の運営、維持管理に係る工事請負費、委託料の残等)
衛生研究所費	322,023	19,091	0	0	341,114	330,561	0	10,553	○衛生研究所費 10,533 (衛生研究所運営費の確定による需用費、備品購入費の残等)

③ 歳入超過または不足（500万円以上）を生じたもの

(単位：千円)

目	当初予算額	補正予算額	繰越事業費 繰越財源充当額	予算現額	調定額	収入済額	予算現額 との増減額	不納欠損額	収入未済額	理由
4目 保健福祉費 国庫補助金	867,382	1,461,837	9,988	2,339,207	1,109,450	1,109,450	△ 1,229,757	0	0	○医事費等 (事業の明許繰越による令和4年度受入の減)
4目 保健福祉債	255,500	△ 50,300	116,400	321,600	258,800	258,800	△ 62,800	0	0	○保健所施設整備費、大学費等 (事業費の確定及び繰越に伴う減)

④ 翌年度繰越額（繰越明許費）

(単位：千円)

科目	事業名	件数	事業費	翌年度への繰越額	繰越理由
1目 保健所管理費	保健所施設等整備費	1	119,344	57,745	関係機関との調整遅延による工事遅延による
1目 医事費	医療救護対策費	2	1,585,578	1,243,000	令和4年度1月補正予算に基づく事業による

⑤ 翌年度繰越額（事故繰越）

(単位：千円)

科目	事業名	件数	事業費	翌年度への繰越額	繰越理由
該当なし					

⑥ 監査委員の指摘事項と処理状況

指摘事項	処理状況
該当なし	

(1) - 2 [保健政策課] (県立医療大学付属病院特別会計)

① 歳入

(単位：千円)

科目 (款項)	当初予算額	補正予算額	繰越事業費 繰越財源充当額	予算現額	調定額	収入済額	予算現額 との増減額	前年度決算額	対前年度比 増減額	付記
使用料及び手数料	1,774,603	△ 355,453	0	1,419,150	1,454,724	1,449,891	30,741	1,466,905	△ 17,014	・収入超過の主なもの 入院に係る使用料収入の増
財産収入	3,611	△ 736	0	2,875	2,535	2,536	△ 339	4,157	△ 1,621	
繰入金	1,236,534	280,211	0	1,516,745	1,516,745	1,516,745	0	1,367,424	149,321	
繰越金	30,000	2,600	85	32,685	32,602	32,602	△ 83	46,560	△ 13,958	
諸収入	14,799	△ 9,997	0	4,802	5,530	5,507	705	16,399	△ 10,892	
県債	136,400	△ 23,700	19,000	131,700	129,200	129,200	△ 2,500	85,100	44,100	
国庫支出金	0	2,554	0	2,554	4,556	4,556	2,002	9,053	△ 4,497	
合計	3,195,947	△ 104,521	19,085	3,110,511	3,145,892	3,141,037	30,526	2,995,598	145,439	

② 歳入超過または不足(500万円以上)を生じたもの

(単位：千円)

目	当初予算額	補正予算額	繰越事業費 繰越財源充当額	予算現額	調定額	収入済額	予算現額 との増減額	不納欠損額	収入未済額	理由
使用料	1,766,261	△ 352,431	0	1,413,830	1,448,749	1,443,927	30,097	0	4,822	1～3月の患者数が想定よりも増加したため

③ 歳出

(単位：千円)

科目 (款項)	当初予算額	補正予算額	繰越事業費 繰越額	予備費支出 及び流用増減	予算現額	支出済額	翌年度への 繰越額	不用額	前年度決算額	対前年度比 増減額	付記
病院運営費	2,671,695	△ 91,849	19,085	0	2,598,931	2,562,507	0	36,424	2,469,156	93,351	・不用額の主なもの 職員給与費、工事請負費等の残
研究研修費	22,698	△ 10,172	0	0	12,526	10,316	0	2,210	9,358	958	
公債費	499,054	0	0	0	499,054	498,405	0	649	484,482	13,923	
予備費	2,500	△ 2,500	0	0	0	0	0	0	0	0	
合計	3,195,947	△ 104,521	19,085	0	3,110,511	3,071,228	0	39,283	2,962,996	108,232	

④ 歳出不用(100万円以上)または翌年度繰越額を生じたもの

(単位：千円)

目	当初予算額	補正予算額	繰越事業費 繰越額	予備費支出 及び流用増減	予算現額	支出済額	翌年度への 繰越額	不用額	理由
病院運営費	2,671,695	△ 91,849	19,085	0	2,598,931	2,562,507	0	36,424	職員給与費、工事請負費等の残
研究研修費	22,698	△ 10,172	0	0	12,526	10,316	0	2,210	需用費、委託料等の残

⑤ 翌年度繰越額(繰越明許費)

(単位：千円)

科目	事業名	件数	事業費	翌年度への繰越額	繰越理由
該当なし					

⑥ 翌年度繰越額（事故繰越）

(単位：千円)

科 目	事 業 名	件 数	事業費	翌年度への繰越額	繰 越 理 由
該当なし					

⑦ 監査委員の指摘事項と処理状況

指 摘 事 項	処 理 状 況
該当なし	

(1) - 3 [保健政策課] (国民健康保険特別会計)

① 歳入

(単位：千円)

科目 (款項)	当初予算額	補正予算額	繰越事業費 繰越財源充当額	予算現額	調定額	収入済額	予算現額 との増減額	前年度決算額	対前年度比 増減額	付記
負担金	73,555,783	0	0	73,555,783	73,555,783	73,555,783	0	70,535,420	3,020,363	○歳入不足の主なもの ・保険給付費に対する国負担金の 確定による国庫支出金の減 ・対象医療費の確定による繰入金の減 ・対象医療費の確定による諸収入の減
国庫支出金	66,438,961	10,133,946	0	76,572,907	71,539,799	71,539,799	△ 5,033,108	73,661,518	△ 2,121,719	
財産収入	5,968	△ 5,848	0	120	119	119	△ 1	298	△ 179	
繰入金	14,910,274	4,534,199	0	19,444,473	19,403,952	19,403,952	△ 40,521	15,655,165	3,748,787	
繰越金	3,163,619	4,252,941	0	7,416,560	7,416,560	7,416,560	0	16,732,895	△ 9,316,335	
諸収入	78,620,107	323,014	0	78,943,121	78,924,066	78,924,066	△ 19,055	84,698,341	△ 5,774,275	
合計	236,694,712	19,238,252	0	255,932,964	250,840,279	250,840,279	△ 5,092,685	261,283,637	△ 10,443,358	

② 歳入超過または不足(500万円以上)を生じたもの

(単位：千円)

目	当初予算額	補正予算額	繰越事業費 繰越財源充当額	予算現額	調定額	収入済額	予算現額 との増減額	不納欠損額	収入未済額	理由
国庫負担金	48,461,625	7,338,090	0	55,799,715	51,449,993	51,449,993	△ 4,349,722	0	0	○療養給付費等負担金 △4,323,595 (対象医療費の確定による負担金の減) ○高額医療費負担金 △26,127 (対象医療費の確定による負担金の減)
国庫補助金	17,977,336	2,795,856	0	20,773,192	20,089,806	20,089,806	△ 683,386	0	0	○普通調整交付金 △375,761 (対象医療費等の確定による交付金の減) ○特別調整交付金 △307,625 (対象医療費等の確定による交付金の減)
他会計繰入金	14,910,074	1,014,032	0	15,924,106	15,883,785	15,883,785	△ 40,321	0	0	対象医療費の確定による一般会計繰入金 の減
共同事業交付金	488,260	△ 98,032	0	390,228	371,165	371,165	△ 19,063	0	0	対象医療費の確定による交付金の減

③ 歳出

(単位：千円)

科目 (款項)	当初予算額	補正予算額	繰越事業費 繰越額	予備費支出 及び流用増減	予算現額	支出済額	翌年度への 繰越額	不用額	前年度決算額	対前年度比 増減額	付記
国民健康保険費	236,688,644	13,248,203	0	0	249,936,847	246,537,993	0	3,398,854	253,866,779	△ 7,328,786	○不用額の主なもの ・保険給付費等交付金の確定による 国民健康保険費の残
積立金	5,968	△ 5,848	0	0	120	119	0	298	△ 179		
予備費	100	5,995,897	0	0	5,995,997	0	0	0	0		
合計	236,694,712	19,238,252	0	0	255,932,964	246,538,112	0	9,394,852	253,867,077	△ 7,328,965	

④ 歳出不用(100万円以上)または翌年度繰越額を生じたもの

(単位：千円)

目	当初予算額	補正予算額	繰越事業費 繰越額	予備費支出 及び流用増減	予算現額	支出済額	翌年度への 繰越額	不用額	理由
国民健康保険費	236,688,644	13,248,203	0	0	249,936,847	246,537,993	0	3,398,854	対象保険給付費等の確定による交付金の残
予備費	100	5,995,897	0	0	5,995,997	0	0	5,995,997	剰余見込額計上及び想定外の執行経費が なかったことによる残

⑤ 翌年度繰越額（繰越明許費）

（単位：千円）

科 目	事 業 名	件 数	事業費	翌年度への繰越額	繰 越 理 由
該当なし					

⑥ 翌年度繰越額（事故繰越）

（単位：千円）

科 目	事 業 名	件 数	事業費	翌年度への繰越額	繰 越 理 由
該当なし					

⑦ 監査委員の指摘事項と処理状況

指 摘 事 項	処 理 状 況
該当なし	

(2) [健康推進課] (一般会計)

① 歳出

(単位：千円)

区 分	当初予算額	補正予算額	繰越事業費 繰越額	予備費支出 及び流用増減	予算現額	支出済額	翌年度への 繰越額	不 用 額	前年度決算額	対前年度比 増 減 額	付 記
(課 計) うち人件費	6,034,039 271,857	△ 276,041 6,844	92,550 0	0 216	5,850,548 278,917	5,550,307 277,175	0 0	300,241 1,742	5,346,853 328,054	203,454 △ 50,879	現員45名

※うち人件費は、職員給与費及び各事業の会計年度任用職員報酬等の合計。現員は、R5.3.31時点。

② 歳出不用 (100万円以上) または翌年度繰越額を生じたもの

(単位：千円)

目	当初予算額	補正予算額	繰越事業費 繰越額	予備費支出 及び流用増減	予算現額	支出済額	翌年度への 繰越額	不 用 額	理 由
社会福祉対策費	42,796	△ 11,883	0	0	30,913	28,659	0	2,254	○地域福祉推進費 2,254 在宅医療推進事業費 2,254 (事業費の確定による補助金の残等)
予防費	5,074,926	△ 188,598	0	0	4,886,328	4,652,424	0	233,904	○難病対策費 178,074 小児慢性特定疾病医療費 126,524 難病医療費 33,683 (難病及び小児慢性特定疾病医療費の確定による扶助費の残等) ○保健検査費 26,242 (肝炎医療費の減による扶助費の残等)
健康増進費	752,643	△ 82,230	92,550	0	762,963	699,206	0	63,757	○健康増進対策費 39,742 健康増進事業費 11,000 (事業費の確定による補助金の残) いばらき予防医学プラザ管理費 14,966 (事業費の確定による工事請負費の残等) 健康いばらき21推進事業費 4,285 (事業費の確定による補助金の残等) ○がん対策費 12,663 がん診療拠点病院機能強化事業費 4,990 (事業費の確定による補助金の残) いばらきがん患者トータルサポート事業費 3,352 (事業費の確定による委託料の残等)

③ 歳入超過または不足 (500万円以上) を生じたもの

(単位：千円)

目	当初予算額	補正予算額	繰越事業費 繰越財源充当額	予算現額	調定額	収入済額	予算現額 との増減額	不納欠損額	収入未済額	理 由
4目 保健福祉費委託金	241,363	△ 35,358	0	206,005	196,134	196,134	△ 9,871	0	0	事業確定による減のため
4目 保健福祉債	33,800	△ 4,400	92,500	121,900	105,400	105,400	△ 16,500	0	0	工事費確定による減のため

④ 翌年度繰越額 (繰越明許費)

(単位：千円)

科 目	事 業 名	件 数	事業費	翌年度への繰越額	繰 越 理 由
該当なし					

⑤ 翌年度繰越額（事故繰越）

（単位：千円）

科 目	事 業 名	件 数	事業費	翌年度への繰越額	繰 越 理 由
該当なし					

⑥ 監査委員の指摘事項と処理状況

指 摘 事 項	処 理 状 況
該当なし	

(3) [感染症対策課] (一般会計)

① 歳出

(単位：千円)

区 分	当初予算額	補正予算額	繰越事業費 繰越額	予備費支出 及び流用増減	予算現額	支出済額	翌年度への 繰越額	不用額	前年度決算額	対前年度比 増減額	付 記
(課 計)	82,388,490	10,372,277	0	0	92,760,767	77,423,205	3,154,783	12,182,779	77,901,889	△ 478,684	
うち人件費	249,695	4,461	0	0	254,156	248,815	0	5,341	224,562	24,253	現員62名

※うち人件費は、職員給与費及び各事業の会計年度任用職員報酬等の合計。現員は、R5.3.31時点。

② 歳出不用（100万円以上）または翌年度繰越額を生じたもの

(単位：千円)

目	当初予算額	補正予算額	繰越事業費 繰越額	予備費支出 及び流用増減	予算現額	支出済額	翌年度への 繰越額	不用額	理 由
公衆衛生総務費	170,886	13,225	0	0	184,111	182,686	0	1,425	○公衆衛生総務費 1,425 (課内管理運営費の確定による需要費の残等)
結核対策費	91,400	3,718	0	0	95,118	79,915	0	15,203	○結核対策費 15,203 (感染症法に基づく扶助費の残等)
予防費	82,126,204	10,355,334	0	0	92,481,538	77,160,604	3,154,783	12,166,151	○感染症予防費 12,155,216 (新型コロナウイルス感染症の感染状況の変動による補助金の残等) ○健康危機管理対策費 9,122 (原子力緊急時医療施設運営費の確定による需要費の残等) 【繰越額】 ○感染症予防費 防疫事業費 3,154,783 (明許繰越：関係機関との調整遅延による事業遅延による)

③ 歳入超過または不足（500万円以上）を生じたもの

(単位：千円)

目	当初予算額	補正予算額	繰越事業費 繰越財源充当額	予算現額	調定額	収入済額	予算現額 との増減額	不納欠損額	収入未済額	理由
保健福祉費国庫負担金	3,268,993	1,244,203	0	4,513,196	3,903,184	3,903,184	△ 610,012	0	0	○疾病予防費 △602,888 (感染症予防医療法施行事業費(新型コロナウイルス感染症対策)において、事業費が見込額より減となったことによる不足等)
保健福祉費国庫補助金	75,454,328	3,115,461	0	78,569,789	75,545,272	75,545,272	△ 3,024,517	0	0	○新型コロナウイルス地方創生臨時交付金 △932,677 (感染症予防医療法施行事業費(新型コロナウイルス感染症対策)において、事業費が見込額より減となったことによる不足等) ○新型コロナウイルス緊急包括支援交付金 △2,100,746 (感染症予防医療法施行事業費(新型コロナウイルス感染症対策)において、事業費が見込額より減となったことによる不足等) ○原子力安全対策費 7,234 (原子力緊急時医療施設整備運営費において、交付決定後に事業費が減となったことによる歳入超過等)
雑入	5	43	0	48	17,753	17,753	17,705	0	0	○雑入 17,705 (感染症予防医療法施行事業費(新型コロナウイルス感染症対策)における陽性者情報登録センター設置・運営に係る水戸市負担分及び過年度分の施設整備費等補助に係る消費税仕入控除の発生による増)

④ 翌年度繰越額（繰越明許費）

(単位：千円)

科目	事業名	件数	事業費	翌年度への繰越額	繰越理由
予防費	防疫事業費	1	92,307,046	3,154,783	関係機関との調整遅延による事業遅延による

⑤ 翌年度繰越額（事故繰越）

(単位：千円)

科目	事業名	件数	事業費	翌年度への繰越額	繰越理由
該当なし					

⑥ 監査委員の指摘事項と処理状況

指摘事項	処理状況
該当なし	

(4) [生活衛生課] (一般会計)

① 歳出

(単位：千円)

区 分	当初予算額	補正予算額	繰越事業費 繰越額	予備費支出 及び流用増減	予算現額	支出済額	翌年度への 繰越額	不 用 額	前年度決算額	対前年度比 増減額	付 記
(課 計)	1,457,397	△ 34,611	9,874	0	1,432,660	1,381,470	25,784	25,406	1,375,401	6,069	
うち人件費	743,820	14,819	0	0	758,639	755,436	0	3,203	774,132	△ 18,696	現員140名

※うち人件費は、職員給与費及び各事業の会計年度任用職員報酬等の合計。現員は、R5.3.31時点。

② 歳出不用(100万円以上)または翌年度繰越額を生じたもの

(単位：千円)

目	当初予算額	補正予算額	繰越事業費 繰越額	予備費支出 及び流用増減	予算現額	支出済額	翌年度への 繰越額	不 用 額	理 由
環境衛生総務費	309,602	△ 13,007	0	0	296,595	295,462	0	1,133	○環境衛生総務費 1,133 (人件費の確定による残及び事業費の確定による需用費の残等)
環境衛生指導費	51,803	△ 3,540	0	0	48,263	45,473	0	2,790	○環境衛生指導費 2,790 (事業費の確定による交付金・需用費の残等)
食品衛生指導費	885,532	△ 13,802	3,830	0	875,560	832,274	25,784	17,502	○食品衛生費 5,922 (事業費の確定による需用費の残等) ○乳肉衛生費 11,580 (事業費の確定による需用費の残等) [繰越額] ○乳肉衛生費 食肉衛生検査所施設整備費 25,784 (明許繰越：設計・工事に関する諸条件検討による工事遅延による)
動物愛護管理推進費	210,460	△ 4,262	6,044	0	212,242	208,261	0	3,981	○動物愛護管理推進費 3,981 (事業費の確定による手数料の残等)

③ 歳入超過または不足(500万円以上)を生じたもの

(単位：千円)

目	当初予算額	補正予算額	繰越事業費 繰越財源充当額	予算現額	調定額	収入済額	予算現額 との増減額	不納欠損額	収入未済額	理 由
保健福祉手数料 (証紙収入)	640,518	△ 29,114	0	611,404	626,190	626,190	14,786	0	0	○食品衛生 13,381 (食品営業許可申請件数及びと畜検査頭数等の増による手数料の増)

④ 翌年度繰越額（繰越明許費）

(単位：千円)

科 目	事 業 名	件 数	事業費	翌年度への繰越額	繰 越 理 由
3目 食品衛生指導費	食肉衛生検査所施設整備費	1	27,467	25,784	設計・工事に関する諸条件検討による工事遅延による

⑤ 翌年度繰越額（事故繰越）

(単位：千円)

科 目	事 業 名	件 数	事業費	翌年度への繰越額	繰 越 理 由
該当なし					

⑥ 監査委員の指摘事項と処理状況

指 摘 事 項	処 理 状 況
該当なし	

(5) [医療政策課] (一般会計)

① 歳出

(単位：千円)

区分	当初予算額	補正予算額	繰越事業費 繰越額	予備費支出 及び流用増減	予算現額	支出済額	翌年度への 繰越額	不用額	前年度決算額	対前年度比 増減額	付記
(課計)	13,534,105	327,973	151,362	207	14,013,647	13,670,638	82,578	260,431	13,096,303	574,335	
うち人件費	128,399	△ 2,579	0	80	125,900	125,233	0	667	123,172	2,061	現員26名

※うち人件費は、職員給与費及び各事業の会計年度任用職員報酬等の合計。現員は、R5.3.31時点。

② 歳出不用(100万円以上)または翌年度繰越額を生じたもの

(単位：千円)

目	当初予算額	補正予算額	繰越事業費 繰越額	予備費支出 及び流用増減	予算現額	支出済額	翌年度への 繰越額	不用額	理由
社会福祉対策費	4,452,459	1,217,403	0	0	5,669,862	5,661,835	0	8,027	○地域福祉推進費 病床機能転換等促進事業費 (事業費の確定による補助金の残) 8,027
医事費	222,074	△ 103,474	44,825	0	163,425	156,290	0	7,135	○医事費 保健医療計画推進費 (事業費の確定による報償費の残等) 7,135 5,899
医療対策総務費	129,724	△ 2,577	0	207	127,354	125,415	0	1,939	○医療対策総務費 諸費 (事業費の確定による需要費の残等) 1,939 1,589
医療整備対策費	3,145,933	△ 738,556	106,537	0	2,513,914	2,288,355	82,578	142,981	○医療整備対策費 救命救急センター運営助成費 (事業費の確定による補助金の残) 56,761 救急・周産期・小児医療機関院内感染防止対策費 (事業費の確定による補助金の残) 48,710 いばらき安心医療体制整備推進事業費 (事業費の確定による補助金の残) 8,094 [繰越額] ○医療整備対策費 国庫支出返還金 (明許繰越：関係機関の事業遅延による) 79,901 救急・周産期・小児医療機関院内感染防止対策費 (明許繰越：資材調達遅延による事業遅延による) 1,500 いばらき安心医療体制整備推進事業費 (明許繰越：資材調達遅延による事業遅延による) 1,177
県立病院費	5,583,915	△ 44,823	0	0	5,539,092	5,438,743	0	100,349	○県立病院整備費 県立病院事業会計負担金 (退職給与金の確定等による病院事業会計負担金の残) 100,349

③ 歳入超過または不足（500万円以上）を生じたもの

(単位：千円)

目	当初予算額	補正予算額	繰越事業費 繰越財源充当額	予算現額	調定額	収入済額	予算現額 との増減額	不納欠損額	収入未済額	理由
保健福祉費国庫補助金	2,015,714	△ 533,846	90,296	1,572,164	1,566,091	1,566,091	△ 6,073	0	0	○産科医療機関院内感染防止対策費 (事業費の確定による減) △5,054 ○救急・周産期・小児医療機関院内感染防止対策費 (事業費の繰越による減) △1,500
地域医療介護総合確保 基金繰入金	974,392	△ 553,719	15,595	436,268	419,170	419,170	△ 17,098	0	0	○地域医療介護総合確保基金繰入金 (事業費の確定による減) △17,098

④ 翌年度繰越額（繰越明許費）

(単位：千円)

科目	事業名	件数	事業費	翌年度への繰越額	繰越理由
05目 医療整備対策費	国庫支出返還金	1	79,901	79,901	関係機関の事業遅延による
05目 医療整備対策費	救急・周産期・小児医療機関院内感染防止 対策費	1	548,125	1,500	資材調達遅延による事業遅延による
05目 医療整備対策費	いばらき安心医療体制整備推進事業費	1	72,840	1,177	資材調達遅延による事業遅延による

⑤ 翌年度繰越額（事故繰越）

(単位：千円)

科目	事業名	件数	事業費	翌年度への繰越額	繰越理由
該当なし					

⑥ 監査委員の指摘事項と処理状況

指摘事項	処理状況
該当なし	

(6) [医療人材課] (一般会計)

① 歳出

(単位：千円)

区 分	当初予算額	補正予算額	繰越事業費 繰越額	予備費支出 及び流用増減	予算現額	支出済額	翌年度への 繰越額	不 用 額	前年度決算額	対前年度比 増 減 額	付 記
(課 計)	4,026,328	△ 679,912	0	0	3,346,416	3,176,119	0	170,297	3,670,398	△ 494,279	
うち人件費	512,305	15,943	0	11	528,259	526,868	0	1,391	517,178	9,690	現員83名

※うち人件費は、職員給与費及び各事業の会計年度任用職員報酬等の合計。現員は、R5.3.31時点。

② 歳出不用（100万円以上）または翌年度繰越額を生じたもの

(単位：千円)

目	当初予算額	補正予算額	繰越事業費 繰越額	予備費支出 及び流用増減	予算現額	支出済額	翌年度への 繰越額	不 用 額	理 由
人材育成費	3,767,208	△ 671,277	0	0	3,095,931	2,926,463	0	169,468	○医事費 県外からの医師確保強化事業費 (事業費の確定による寄附金の残等) 地域医療勤務環境改善体制整備事業費 (事業費の確定による補助金の残) ○看護専門学校費 中央看護専門学校費 (事業費の確定による旅費の残等) つくば看護専門学校費 (事業費の確定による委託料の残) ○看護師等確保対策費 看護師等養成所運営助成費 (事業費の確定による補助金の残) 病院内保育所運営助成費 (事業費の確定による補助金の残)
									119,999 106,476 4,139 7,021 3,408 3,181 42,448 29,766 9,071

③ 歳入超過または不足（500万円以上）を生じたもの

(単位：千円)

目	当初予算額	補正予算額	繰越事業費 繰越財源充当額	予算現額	調定額	収入済額	予算現額 との増減額	不納欠損額	収入未済額	理 由
地域医療介護総合確保 基金繰入金	1,968,610	△ 255,310	0	1,713,300	1,550,759	1,550,759	△ 162,541	0	0	○地域医療介護総合確保基金繰入金 (事業の確定に伴う減)
貸付金元金収入	17,418	36,810	0	54,228	76,694	64,324	10,096	0	12,370	○医師修学資金貸付金 (返還金の増に伴う増) ○看護師等修学資金貸付金 (返還金の増に伴う増)
										6,575 3,521

④ 翌年度繰越額（繰越明許費）

（単位：千円）

科 目	事 業 名	件 数	事業費	翌年度への繰越額	繰 越 理 由
該当なし					

⑤ 翌年度繰越額（事故繰越）

（単位：千円）

科 目	事 業 名	件 数	事業費	翌年度への繰越額	繰 越 理 由
該当なし					

⑥ 監査委員の指摘事項と処理状況

指 摘 事 項	処 理 状 況
該当なし	

(7) [業務課] (一般会計)

① 歳出

(単位：千円)

区 分	当初予算額	補正予算額	繰越事業費 繰越額	予備費支出 及び流用増減	予算現額	支出済額	翌年度への 繰越額	不用額	前年度決算額	対前年度比 増減額	付 記
(課 室 計)	349,218	△ 36,690	0	0	312,528	298,250	0	14,278	433,356	△ 135,106	
うち人件費	131,205	20,279	0	0	151,484	151,215	0	269	132,835	18,380	現員23名

※うち人件費は、職員給与費及び各事業の会計年度任用職員報酬等の合計。現員は、R5.3.31時点。

② 歳出不用(100万円以上)または翌年度繰越額を生じたもの

(単位：千円)

目	当初予算額	補正予算額	繰越事業費 繰越額	予備費支出 及び流用増減	予算現額	支出済額	翌年度への 繰越額	不用額	理 由
薬事費	223,104	△ 55,615	0	0	167,489	153,990	0	13,499	○薬事指導費 10,989 (事業費の確定による委託料の残等) ○血液対策費 872 (事業費確定による補助金の残、需用費の残等) ○麻薬大麻取締費 1,638 (事業費の確定による需用費の残等)

③ 歳入超過または不足(500万円以上)を生じたもの

(単位：千円)

目	当初予算額	補正予算額	繰越事業費 繰越財源充当額	予算現額	調定額	収入済額	予算現額 との増減額	不納欠損額	収入未済額	理 由
保健福祉費国庫補助金	123,185	△ 37,577	0	85,608	113,127	113,127	27,519	0	0	○原子力安全対策費 27,519 (交付決定後に事業費が減額になったことによる歳入超過)

④ 翌年度繰越額(繰越明許費)

(単位：千円)

科 目	事 業 名	件 数	事業費	翌年度への繰越額	繰 越 理 由
該当なし					

⑤ 翌年度繰越額(事故繰越)

(単位：千円)

科 目	事 業 名	件 数	事業費	翌年度への繰越額	繰 越 理 由
該当なし					

⑥ 監査委員の指摘事項と処理状況

指 摘 事 項	処 理 状 況
該当なし	

(参考資料)令和4年度 主要施策の成果に関する報告書 主要事業の前年度比較等

【保健医療部門】

(単位 千円)

No	事業名 (担当課)	R3決算額 A	R4決算額 B	差引額 B-A	主な増減理由	事業の成果、今後の課題	参照ページ数
1	小児医療費助成事業 (保健政策課)	7,135,018	6,999,456	△135,562	医療給付費の減 【2,606,463→2,604,222】 △2,241	(事業の成果) 市町村が実施する医療費助成事業に対し1/2の県費補助を行うことにより、事業の安定的運営及び受給者への医療費に対する経済的負担が軽減された。 対象者数：353,621人 補助額：2,604,222千円 (今後の課題) 対象者の健康の保持と生活の安定に寄与するため、引き続き市町村と連携して事業を推進する。	R4:104 R3:114
2	重度心身障害者医療費助成事業 (保健政策課)				医療給付費の減 【3,413,827→3,294,913】 △118,914	(事業の成果) 市町村が実施する医療費助成事業に対し1/2の県費補助を行うことにより、事業の安定的運営及び受給者への医療費に対する経済的負担が軽減された。 対象者数：52,619人 補助額：3,294,913千円 (今後の課題) 対象者の健康の保持と生活の安定に寄与するため、引き続き市町村と連携して事業を推進する。	R4:104 R3:114
3	ひとり親家庭医療費助成事業 (保健政策課)				医療給付費の増 【716,828→718,719】 1,891	(事業の成果) 市町村が実施する医療費助成事業に対し1/2の県費補助を行うことにより、事業の安定的運営及び受給者への医療費に対する経済的負担が軽減された。 対象者数：45,310人 補助額：718,719千円 (今後の課題) 対象者の健康の保持と生活の安定に寄与するため、引き続き市町村と連携して事業を推進する。	R4:104 R3:114
4	妊産婦医療費助成事業 (保健政策課)				医療給付費の減 【397,900→381,602】 △16,298	(事業の成果) 市町村が実施する医療費助成事業に対し1/2の県費補助を行うことにより、事業の安定的運営及び受給者への医療費に対する経済的負担が軽減された。 対象者数：11,444人 補助額：381,602千円 (今後の課題) 対象者の健康の保持と生活の安定に寄与するため、引き続き市町村と連携して事業を推進する。	R4:104 R3:114

(単位 千円)

No	事業名 (担当課)	R3決算額 A	R4決算額 B	差引額 B-A	主な増減理由	事業の成果、今後の課題	参照ページ数
5	いばらきがん患者 トータルサポート 事業 (健康推進課)	32,927	33,736	809	妊孕性温存療法助成事業申 請件数が増えたこと等による 委託料の増	(事業の成果) 妊孕性温存療法助成事業 R4年度：43件 (R3年度：16件) 温存後生殖補助医療助成事業 凍結した胚 (受精卵) を用いた生殖補助医療：1件 (今後の課題) がん患者とその家族に対する支援体制の更なる充実に 取り組む必要がある。	R4:100 R3:127
6	感染症予防医療法 施行事業 (感染症対策課)	77,429,051	77,003,461	△425,590	新型コロナウイルス感染症 の感染状況の変動による減	(事業の成果) 新型コロナウイルス感染症に最大限対応できるよう、 医療・ワクチン・検査の体制整備を強化した。 1 入院受入医療機関等への病床確保補助 補助先 新型コロナウイルス感染症入院 受入医療機関等 計106施設 2 宿泊療養施設の運営費 延べ13施設で計29,180名の受入れを実施 3 臨時医療施設の運営費 2施設で計127名の受入れを実施 4 集団接種会場運営費 県大規模接種会場 5会場 5 PCR検査等の自己負担分への補助 1,278,972件 など (今後の課題) 新型コロナウイルス感染症について、5類感染症の段 階的移行期間においても必要な医療・ワクチン・検査の 体制を維持する。	R4:89 R3:94
7	食の安全対策強化 事業 (生活衛生課)	13,354	11,682	△1,672	新型コロナウイルス感染症 の影響による試験検査事業 の縮小及びリスクコミュニ ケーション事業の開催中止 に伴う減	(事業の成果) ノロウイルスのパフレットを作成し、ノロウイルス による食中毒予防啓発を図った。 野菜や菓子の輸入食品検査等、計45検体を実施した。 (今後の課題) 違反状況、県民の関心、コロナの収束状況を踏まえ、 計画的に検査を実施するとともにリスクコミュニケー ションの推進を図る。	R4:109 R3:131

(単位 千円)






No	事業名 (担当課)	R3決算額 A	R4決算額 B	差引額 B-A	主な増減理由	事業の成果、今後の課題	参照ページ数
8	犬猫殺処分ゼロを目指す環境整備事業 (生活衛生課)	29,151	33,880	4,729	地域猫活動推進事業対象地域の増加による不妊去勢手術補助の増	(事業の成果) R4年度犬猫の収容頭数は2,139頭となり、前年度比で3.6%増加したが、子猫の収容頭数は954頭となり、前年度比で2.5%減少した。 (今後の課題) 収容する犬猫がさらに減少するよう、地域猫活動推進事業や動物愛護啓発の拡充を図る。	R4:111 R3:134
9	ドクターヘリ導入促進事業 (医療政策課)	317,156	352,845	35,689	本県ドクターヘリの飛行時間の増加及び千葉県ドクターヘリの本県への出動件数の増加による増	(事業の成果) 本県独自のドクターヘリを運航するとともに、鹿行地域や稲敷地域において、千葉県ドクターヘリの共同利用を実施した。 R4年度本県ドクターヘリの出動件数：838件 (R3年度:712件) R4年千葉県ドクターヘリの本県への出動件数：432件 (R3年:364件) (今後の課題) 重複要請等による未出動件数の削減のため、より効率的な運用方法を検討する。	R4:98 R3:125
10	救急・周産期・小児医療機関院内感染防止対策事業 (医療政策課)	665,814	497,915	△167,899	補助事業者数の減少による補助の減	(事業の成果) 47か所の医療機関に対し、簡易陰圧装置等の設備整備費や消毒経費に係る補助を行い、院内における新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に寄与した。 (今後の課題) 通常の救急・周産期・小児医療と感染症対応を両立できる体制の構築を検討する。	R4:98 R3:126
11	産科医療機関院内感染防止対策事業 (医療政策課)	-	123,871	123,871	新規事業による増	(事業の成果) 22か所の産科医療機関に対し、簡易陰圧装置等の設備整備費や消毒経費に係る補助を行い、院内における新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に寄与した。 (今後の課題) 通常の分娩・周産期医療と感染症対応を両立できる体制の構築を検討する。	R4:98 R3:-
12	医師修学資金貸与事業 (医療人材課)	777,002	848,999	71,997	修学資金貸与者等の増	(事業の成果) 本県修学生386人(対前年度比+19人)に貸与し、将来、地域医療を担う医師を養成、確保した。 (今後の課題) 県地域医療支援センターにおける修学生のキャリア形成支援等を強化し、義務明け医師の県内定着を目指す。	R4:93 R3:121

(単位 千円)






No	事業名 (担当課)	R3決算額 A	R4決算額 B	差引額 B-A	主な増減理由	事業の成果、今後の課題	参照ページ数
13	県外からの医師確保強化事業 (医療人材課)	63,863	55,667	△8,196	スポット医師派遣事業の派遣期間終了に伴う補助金の減	(事業の成果) 最優先で医師確保に取り組む医療機関・診療科の第2次目標について、令和5年4月の昭和大学への寄付講座の設置による小山記念病院への循環器内科医の派遣など、これまでに常勤換算で7.2人の医師を確保した。 (今後の課題) できるだけ早期の達成に向け、県外からの医師確保等を強力に推進する。	R4:94 R3:122
14	ヨウ素剤備蓄対策事業 (薬務課)	31,677	79,475	47,798	ヨウ素剤購入量の増	(事業の成果) 14市町村で備蓄している安定ヨウ素剤の有効期限満了に伴う買い換え。 P A Z内全住民約63,000人に対し、新たな期限となる安定ヨウ素剤の事前配布案内を実施したほか、東海村の学校等26施設にて分散備蓄を実施した。 (今後の課題) 事前配布率の向上のため、関係市村と連携して事業を推進する。	R4:101 R3:128

政策の進捗状況、施策及び主要指標の評価結果(2022年度)

【保健医療部】

I. 新しい豊かさ		No	指標名	単位	現状値		2022実績				目標値	担当部局		
政策・施策の進捗状況	施策評価				2020	全国順位等	全国順位等	期待値	達成率	2022指標評価	2025			
1 質の高い雇用の創出														
 順調である	4.0	(1) 成長分野等の企業の誘致												
		A	1	本社機能移転に伴う県外からの移転者・新規採用者数	人	1,016 (2018~20累計)	—	406	—	340	119%	A	1,360 (2022~25累計)	立地推進部
			2	本社機能等の移転等を伴う新規立地件数	件	126 (2018~20累計)	—	43	—	40	107%	A	160 (2022~25累計)	立地推進部
			3	県の支援により進出した外資系企業数	件	15 (2016~20累計)	—	25	—	25	100%	A	42 (2016~25累計)	営業戦略部
		(2) 新たな産業用地の確保及び企業立地の加速化												
		A	4	工場の立地件数	件	196 (2018~20累計)	1	60	—	55	109%	A	220 (2022~25累計)	立地推進部
5	新規開発による産業用地の面積		ha	0	—	60	—	60	100%	A	200 (2022~25累計)	立地推進部		
(3) 産業を支える人材の育成・確保														
A	6	基本情報技術者試験の茨城県合格者数	人	410	—	1,659 (2020~22累計)	10 (2020~22累計)	1,520 (2020~22累計)	112%	A	3,710 (2020~25累計)	産業戦略部		
2 新産業育成と中小企業等の成長														
(1) 先端技術を取り入れた新産業の育成と新しい産業集積づくり														
 順調である	4.0	A	7	ベンチャー企業が行った3億円/回以上の資金調達件数	件	8 (2017~20累計)	—	17 (2017~22累計)	—	15 (2017~22累計)	128%	A	30 (2017~25累計)	産業戦略部
			8	製品・技術・サービスの創出件数	件	9 (2016~20平均)	—	16	—	12	133%	A	66 (2022~25累計)	産業戦略部
		(2) 活力ある中小企業・小規模事業者の育成												
A	9	9	県の支援により新製品等の開発や新ビジネスを創出した件数	件	34	—	41	—	37	110%	A	150 (2022~25累計)	産業戦略部	
		10	県の支援による県内中小企業のM&Aマッチング件数	件	10 (2019~20累計)	—	11	—	9	122%	A	42 (2022~25累計)	産業戦略部	
3 強い農林水産業														
(1) 農林水産業の成長産業化と未来の担い手づくり														
 順調である	4.0	A	11	生産農業所得（販売農家1戸あたり）	万円	366	10	393 (2021)	10	390 (2021)	112%	A	600	農林水産部
			12	民有林における売上高4億円以上の経営体数	経営体	1	—	3	—	2	200%	A	4	農林水産部
			13	漁労収入1億円以上を達成した沿岸漁業経営体数	経営体	5	—	8	—	7	150%	A	12 (2020~25累計)	農林水産部
(2) 県食材の国内外への販路拡大														
A	14	県産農産物のうち重点品目の販売金額	億円	140	—	158	—	151	163%	A	168	営業戦略部		
(3) 農山漁村の活性化														
A	15	イノシシによる農作物被害金額	百万円	97 (2019)	31 (2019)	62.3 (2021)	23 (2021)	80.8 (2021)	214%	A	48	農林水産部		
4 ビジット茨城 ～新観光創生～														
(1) 稼げる観光地域の創出														
 成果をあげつつある	2.5	A	16	観光消費額	億円	2,101	—	2,958	—	2,860	112%	A	4,000	営業戦略部
		(2) インバウンドの取り込み												
		D	17	外国人延べ宿泊者数	人泊	52,520	37	55,400	26	106,000	5%	D	260,000	営業戦略部
18	茨城空港の旅客数		千人	209	—	597	—	600	99%	B	850	営業戦略部		
	19	茨城港における外国クルーズ船の寄港回数	回	1 (2018~20累計)	—	0	—	4	0%	D	16 (2022~25累計)	土木部		
5 自然環境の保全・再生														
(1) 湖沼の水質浄化と身近な自然環境の保全														
 順調である	3.5	B	20	湖沼に流入する汚濁負荷量（COD）	t/年	11,260	—	11,017	—	10,996	92%	B	10,717	県民生活環境部
				霞ヶ浦	9,094	—	8,898	—	8,873					
				濁沼	1,723	—	1,682	—	1,691					
				牛久沼	443	—	437	—	432					
(2) サステナブルな社会づくり														
A	21	再生可能エネルギーの導入率	%	25.0	—	28.0 (2021)	—	26.9 (2021)	157%	A	34	県民生活環境部		
		22	フードロス削減量	t	0	—	30	—	1.2	2500%	A	10 (2022~25累計)	県民生活環境部	

※ 2022年度の実績値は、概ね2023年8月末までに公表された数値を掲示

II. 新しい安心安全		No	指標名	単位	現状値		2022実績				目標値	担当部局		
政策・施策の進捗状況	施策評価				2020	全国順位等	全国順位等	期待値	達成率	2022指標評価	2025			
6 県民の命を守る地域保健・医療・福祉														
 成果をあげつつある	2.5	(1) 医療・福祉人材確保対策												
		A	23	最優先で医師確保に取り組む医療機関・診療科の必要医師数	人	2.2	—	7.2	—	7.5	94%	B	7.5 (2022)	保健医療部
			24	特定看護師数	人	96 (2019)	6 (10万人当たり)	252	—	170	210%	A	280	保健医療部
			25	介護職員数	人	42,001 (2019)	—	43,692 (2021)	—	44,483 (2021)	68%	C	49,020	福祉部
		(2) 地域における保健・医療・介護提供体制の充実												
		D	26	救急要請から医療機関への搬送までに要した時間	分	43.3 (2019)	42	44.9 (2021)	40	42.8	0%	D	全国平均以下	保健医療部
			27	訪問診療を実施している診療所・病院数	箇所	421	—	439	—	442	85%	B	475	保健医療部
		(3) 精神保健対策・自殺対策												
		D	28	自殺者数 (人口10万人あたり)	人	16.7 (2019)	18	16.9 (2021)	17	16.0 (2021)	0%	D	10.4	福祉部
		(4) 健康危機への対応力の強化												
A	29	業務継続計画 (BCP) を整備している病院数 (災害対応BCP)	箇所	100 (2021)	—	127	—	118	150%	A	174	保健医療部		
		業務継続計画 (BCP) を整備している病院数 (感染症対応BCP)	箇所	51 (2021)	—	70	—	81	63%	C	174			
7 健康長寿日本一														
 成果をあげつつある	2.3	(1) 人生百年時代を見据えた健康づくり												
		C	30	特定健康診査実施率	%	55.4 (2019)	19	49.9 (2020)	33	57.2 (2020)	0%	D	65.9	保健医療部
			31	地域ケア会議における困難事例の支援開始割合	%	94.4	—	96.7	—	96.6	104%	A	100	保健医療部
		(2) 認知症対策の強化												
		A	32	認知症の人にやさしい事業所認定数	事業所	0	—	1,501	—	1,300	115%	A	5,000 (2022~25累計)	保健医療部
			33	認知症の人が交流できる場の数	箇所	126 (~2020累計)	—	156 (~2022累計)	—	145 (~2022累計)	157%	A	209 (~2025累計)	保健医療部
(3) がん対策														
D	34	がん検診受診率 (市町村国保加入者に係るもの)	%	12.7	35	14.1 (2021)	33 (2021)	16.4 (2021)	37%	D	20	保健医療部		
8 障害のある人も暮らしやすい社会														
 取組の強化が求められる	1.5	(1) 障害者の自立と社会参加の促進												
		D	35	基幹相談支援センターの設置率	%	31.8	33	40.9	—	55.0	39%	D	100	福祉部
		(2) 障害者の就労機会の拡大												
		C	36	就労継続支援B型事業所における平均工賃 (月額)	円	14,349	39	15,201 (2021)	38 (2021)	15,480 (2021)	75%	B	19,211	福祉部
37	民間企業における障害者雇用率		%	2.19	31	2.20	40	2.22	50%	C	2.40	産業戦略部		
9 安心して暮らせる社会														
 成果をあげつつある	2.7	(1) 地域の日常生活の維持確保とコミュニティ力の向上												
		A	38	コミュニティ交通の利用者数	万人	237	—	312	—	263	288%	A	312	政策企画部
			39	NPO法人等と企業が連携した地域貢献活動 (事業) 数	件	0	—	30	—	10	300%	A	40	県民生活環境部
			40	県内の地域活動団体数	件	252 (~2021累計)	—	281 (~2022累計)	—	275 (~2022累計)	126%	A	350 (~2025累計)	県民生活環境部
		(2) 安心な暮らしの確保												
		D	41	食に対する不安を感じない県民の割合	%	55.4	—	53.9	—	55.0	0%	D	55以上	保健医療部
			42	水道普及率	%	94.9 (2019)	36	95.3 (推計値)	—	96.2	30%	D	98.3	政策企画部
			43	汚水処理人口普及率	%	86.0	31	87.4	—	87.9	72%	C	90.8	土木部
		(3) 犯罪や交通事故の起きにくい社会づくり												
		B	44	不法投棄発生件数	件	197	—	87	—	150	234%	A	80以下	県民生活環境部
45	住んでいる地域の治安が良いと感じている県民の割合		%	44.3	—	35.9	—	46.6	0%	D	50.0	警察本部		
46	交通事故死者数		人	84 (ワースト) 11	—	91 (ワースト) 9	—	78	0%	D	70	警察本部		
10 災害・危機に強い県づくり														
 成果をあげつつある	2.7	(1) 災害・危機に備えた県土整備や危機管理体制の充実強化												
		B	47	災害ハザード内の自主防災組織の活動カバー率	%	83	—	90.1	—	92.0	78%	B	100	防災・危機管理部
			48	機能別団員制度の導入市町村数	市町村	17	—	19	—	27	20%	D	44	防災・危機管理部
			49	河川改修率	%	58.1	—	58.5	—	58.4	133%	A	58.9	土木部
			50	土砂災害防止施設の整備率	%	24.6	—	24.9	—	24.9	100%	A	25.4	土木部
		(2) 原子力安全対策の徹底												
		D	51	原子力施設における事故・故障等の発生件数ゼロ (法令報告に該当するもの)	件	1	—	1	—	0	0%	D	0	防災・危機管理部
		(3) 健康危機への対応力の強化												
A	52	業務継続計画 (BCP) を整備している病院数 (災害対応BCP・再掲)	箇所	100 (2021)	—	127	—	118	150%	A	174	保健医療部		
		業務継続計画 (BCP) を整備している病院数 (感染症対応BCP・再掲)	箇所	51 (2021)	—	70	—	81	63%	C	174			

※ 2022年度の実績値は、概ね2023年8月末までに公表された数値を掲示

III. 新しい人財育成		No	指標名	単位	現状値		2022実績				目標値	担当部局				
政策・施策の進捗状況	施策評価				2020	全国順位等	全国順位等	期待値	達成率	2022指標評価	2025					
11 次世代を担う「人財」																
 順調である	4.0	(1)「知・徳・体」バランスのとれた教育の推進														
		A	53	課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいる生徒の割合	%	78.6 <small>【中3】(2019)</small>	9	81.4	17	80.4	155%	A	83	教育庁		
		(2)新しい時代に求められる能力の育成														
		A	54	全国レベルの中高校生向けプログラミング・コンテストの入賞組数	組	1	17	7	6	3	300%	A	6	教育庁		
		A	55	IBARAKI ドリーム・パス事業への応募企画数	件	104	—	273	—	264	105%	A	528	教育庁		
		A	56	大学進学率	%	49.0 <small>(2019)</small>	17	52.8	17	49.4	950%	A	52.0	教育庁		
(3)地域力を高める人財育成																
		A	57	生涯学習ボランティア派遣人数	人	4,564	—	5,925	—	5,650	125%	A	6,760	教育庁		
12 魅力ある教育環境																
 成果をあげつつある	2.5	(1)時代の変化に対応した学校づくり														
		B	58	児童生徒のICT活用を指導することが「できる」と答えた教員の割合(小中学校)	%	32.0	—	35.9	—	45.6	28%	D	100	教育庁		
				児童生徒のICT活用を指導することが「できる」と答えた教員の割合(高校)	%	24.5	—	27.9	—	39.6	22%	D	100	教育庁		
				A	59	大学が実施する特色ある教育カリキュラム数	件	0	—	3 <small>(2021~22累計)</small>	—	2 <small>(2021~22累計)</small>	150%	A	5 <small>(2021~25累計)</small>	政策企画部
		(2)次世代を担う「人財」の育成と自立を支える社会づくり														
		C	60	障害児に対する個別の教育支援計画の作成率(幼児教育・保育施設)	%	63.2	—	74.7	—	73.8	108%	A	89.6	教育庁		
			61	小中義務教育学校における不登校児童生徒が、学校内外の機関等での相談・指導等を受けている割合	%	59.5	—	61.1 <small>(2021)</small>	—	78.4 <small>(2021)</small>	8%	D	100	教育庁		
13 日本一、子どもを産み育てやすい県																
 成果をあげつつある	2.7	(1)結婚・出産の希望がかなう社会づくり														
		B	62	妊娠・出産について満足している者の割合	%	84.4	26	86.7 <small>(2021)</small>	23	89.1 <small>(2021)</small>	48%	D	92.3	福祉部		
			63	県の結婚支援事業による成婚数	組	2,352 <small>(2006~20累計)</small>	—	2,631 <small>(2006~22累計)</small>	—	2,600 <small>(2006~22累計)</small>	112%	A	3,050 <small>(2006~25累計)</small>	福祉部		
		(2)安心して子どもを育てられる社会づくり														
				A	64	保育所等の待機児童数	人	193	34	8	18	0	95%	B	0	福祉部
		65	放課後児童クラブの実施個所数		箇所	1,074	—	1,146	—	1,125	141%	A	1,156 <small>(2024)</small>	福祉部		
(3)児童虐待対策の推進と困難を抱える子どもへの支援																
		D	66	里親等委託率	%	17.4	37	20.3	—	26.0	33%	D	48.0	福祉部		
14 学び・文化・スポーツ・遊びを楽しむ茨城																
 順調である	4.0	(1)生涯にわたる学びと心豊かにする文化・芸術														
		A	67	県立図書館の利用者数	人	383,617 <small>(2019)</small>	—	443,815	—	431,569	125%	A	575,425	教育庁		
		(2)スポーツの振興と遊びのある生活スタイル														
		A	68	全国高校総合体育大会等での優勝数	種目	3	25	8	26	7	125%	A	9	教育庁		
			69	成人の週1回以上のスポーツ実施率	%	50.5	—	56.1	3	56.3	96%	B	65.0	県民生活環境部		
15 自分らしく輝ける社会																
 順調である	4.0	(1)多様性を認め合い、一人ひとりが尊重される社会づくり														
		A	70	多文化共生サポーターバンクへの新規登録者数	人	914 <small>(2014~20累計)</small>	—	1,121 <small>(2014~22累計)</small>	—	1,100 <small>(2014~22累計)</small>	111%	A	1,400 <small>(2014~25累計)</small>	県民生活環境部		
			71	人権は大切であると感じている県民の割合	%	80.3	—	86.3	—	84.0	162%	A	90	福祉部		
		(2)女性が輝く社会の実現														
				A	72	政策方針決定過程に参画する女性の割合(県審議会等の女性委員の割合)	%	37.5	23	42.6	—	42.5	102%	A	50	県民生活環境部
(3)働きがいを実感できる環境の実現																
		A	73	本県の1時間当たりの労働生産性	円	5,219	—	5,549 <small>(2021)</small>	—	5,323 <small>(2021)</small>	317%	A	5,740	産業戦略部		
			74	県内企業の1か月当たり所定外労働時間数	時間	10.8	46	10.8	37	9.88	0%	D	8.5	産業戦略部		

※ 2022年度の実績値は、概ね2023年8月末までに公表された数値を掲示

IV. 新しい夢・希望		No	指標名	単位	現状値		2022実績					目標値	担当部局	
政策・施策の進捗状況	施策評価				2020	全国順位等	全国順位等	期待値	達成率	2022指標評価	2025			
16 魅力発信No.1プロジェクト														
政策評価	指標平均値	(1)「茨城の魅力」発信戦略												
	4.0	A	75	本県情報のメディアへの掲載による広告換算額	億円	101	—	160	—	140	151%	A	170	営業戦略部
		(2)県民総「茨城大好き！」計画												
順調である		A	76	茨城県に「愛着を持つ」県民の割合	%	72.1	—	78.9	—	75.1	226%	A	80	営業戦略部
17 世界に飛躍する茨城へ														
政策評価	指標平均値	(1)世界に広がるIBARAKIブランド												
	4.0	A	77	農林水産物及び工業製品等の輸出額	億円	103	—	256	—	137	450%	A	198	営業戦略部
		(2)世界に挑戦するベンチャー企業の創出(茨城シリコンバレー構想)												
順調である		A	78	ベンチャー企業が行った3億円/回以上の資金調達件数(再掲)	件	8 (2017~20累計)	—	17 (2017~22累計)	—	15 (2017~22累計)	128%	A	30 (2017~25累計)	産業戦略部
			79	宇宙関連サービスの提供又は宇宙機器・部品の納品による売上を得た宇宙ベンチャー・企業数	社	2	—	8 (2020~22累計)	—	6 (2020~22累計)	150%	A	12 (2020~25累計)	産業戦略部
18 若者を惹きつけるまちづくり														
政策評価	指標平均値	(1)若者に魅力ある働く場づくり												
	4.0	A	80	大学・高校卒業者の県内企業等への就職者数	人	8,267	—	8,341	—	8,350	99%	B	33,900 (2022~25累計)	産業戦略部
			81	本社機能移転に伴う県外からの移転者・新規採用者数(再掲)	人	1,016 (2018~20累計)	—	406	—	340	119%	A	1,360 (2022~25累計)	立地推進部
			82	本社機能等の移転等を伴う新規立地件数(再掲)	件	126 (2018~20累計)	—	43	—	40	107%	A	160 (2022~25累計)	立地推進部
順調である		(2)若者を呼び込む茨城づくり												
		A	83	関係人口数(地域に関心を持ち、多様に関わる「関係人口数」)	人	2,780 (2018~20累計)	—	6,154 (2018~22累計)	—	4,910 (2018~22累計)	158%	A	8,510 (2018~25累計)	政策企画部
19 デジタルトランスフォーメーション(DX)の推進														
政策評価	指標平均値	(1)先端技術による社会変革やデータの活用加速化												
	2.0	B	84	スマート農業技術の導入を促進し、販売金額1億円以上を達成した農業経営体数	千経営体	0.3	—	0.4 (推計値)	—	0.4	100%	A	0.5	農林水産部
			85	4億円以上の売上高達成を目指し、スマート林業技術を導入した林業経営体数	経営体	1	—	6 (2020~22累計)	—	5 (2020~22累計)	125%	A	10 (2020~25累計)	農林水産部
			86	ICTを導入した養殖業経営体数	経営体	0	—	0	—	0	0%	D	3 (2022~25累計)	農林水産部
			87	県土木部発注工事においてICTを活用した工事件数の割合	%	13.6	—	71	—	50	157%	A	100	土木部
			88	製品・技術・サービスの創出件数(再掲)	件	9 (2016~20年平均)	—	16	—	12	133%	A	66 (2022~25累計)	産業戦略部
			89	児童生徒のICT活用を指導することが「できる」と答えた教員の割合(小中学校・再掲)	%	32.0	—	35.9	—	45.6	28%	D	100	教育庁
			90	児童生徒のICT活用を指導することが「できる」と答えた教員の割合(高校・再掲)	%	24.5	—	27.9	—	39.6	22%	D	100	教育庁
			90	基本情報技術者試験の茨城県合格者数(再掲)	人	410	—	1,659 (2020~22累計)	10 (2020~22累計)	1,520 (2020~22累計)	112%	A	3,710 (2020~25累計)	産業戦略部
(2)スマート自治体の実現に向けた取組の推進														
		D	91	オンラインで全ての行政手続ができる自治体数	団体	1	—	1 (見込値)	—	1	0%	D	45 (県内全自治体)	政策企画部
20 活力を生むインフラと住み続けたいなるまち														
政策評価	指標平均値	(1)未来の交通ネットワークの整備												
	2.0	D	92	県管理道路の改良率	%	77.1	22	77.6	21	78.3	41%	D	80.1	土木部
			93	重要港湾(茨城港・鹿島港)のコンテナ取扱貨物量	TEU	66,496	—	58,526	—	70,500	0%	D	78,500	土木部
			94	茨城空港の旅客数(再掲)	千人	209	—	597	—	600	99%	B	850	営業戦略部
成果をあげつつある		(2)人にやさしい、魅力あるまちづくり												
		B	95	県管理道路における通学路の歩道整備率	%	77.6	—	78.4	—	78.7	76%	B	80.4	土木部

※ 2022年度の実績値は、概ね2023年8月末までに公表された数値を掲示